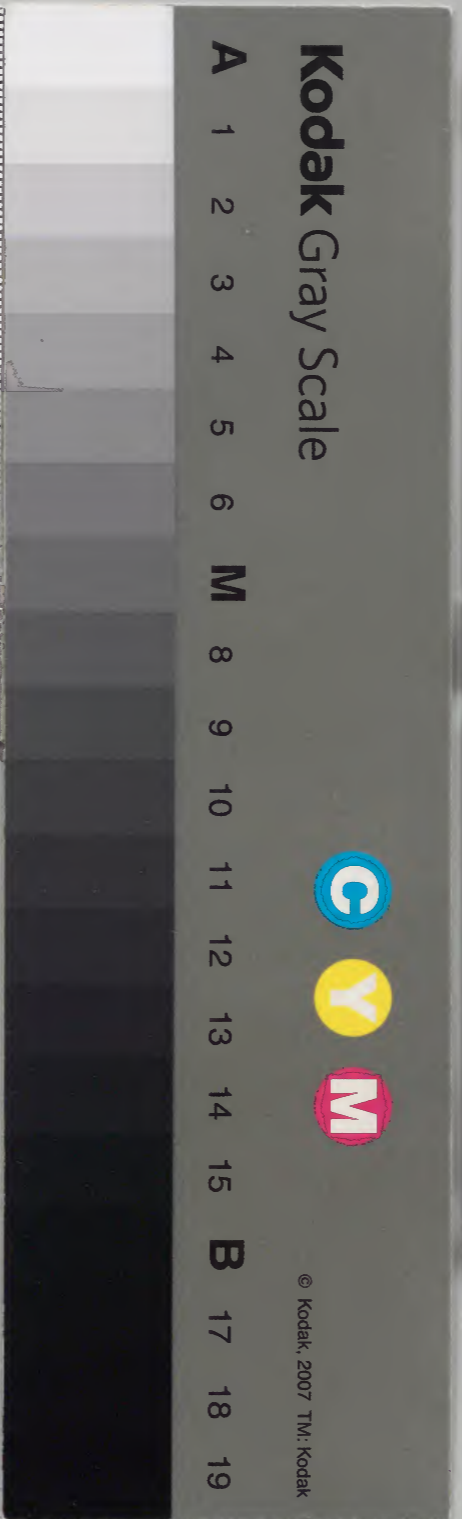


和書門		二三四七	
類	號	函	架
一	四	三	一
册	架	函	册

內閣文庫		和書	
五	二	三	四
四	一	四	七
函	册	號	類
一	八	一	〇
架	册	號	類

內閣文庫	
番號和	23447
冊數	10 (8)
函號	154 359

共八



一 命がくはせははうりもいぬさういひなうく志そしはく
けおうきにいひさうく大よきさうくやうく物ろいさあふ
さうくおろく志そてさうく人ちやうくやうくわうくやうく
志そ命がくくささうのたう命らたうくみちうくあ
さうくうく志そやうういひうり物ろいぬさういひの
まんあがしきさうのたうさうんがうぬさうたう目い
おじさうさうたうかいしきさうれさうあうん
あうりさうさう権のさうくさうんさうさうくし
おほせさうさうさうくしきさうんさうあうのたう

一 命らみかきささういおりその毛みかろあてこ
うさうすいひうけさいさううらういさうはさうりさ
さうの目あさう物ろもおてさうれはしはさうの
たう命みかきせははういぬさうさうさうさう

一 命がくはせははうりもいぬさういひなうく志そしはく
けおうきにいひさうく大よきさうくやうく物ろいさあふ
さうくおろく志そてさうく人ちやうくやうくわうくやうく
志そ命がくくささうのたう命らたうくみちうくあ
さうくうく志そやうういひうり物ろいぬさういひの
まんあがしきさうのたうさうんがうぬさうたう目い
おじさうさうたうかいしきさうれさうあうん
あうりさうさう権のさうくさうんさうさうくし
おほせさうさうさうくしきさうんさうあうのたう

一 海とくさのしびんとすいんとしてまじりてさおとす
きんごこのしん

一 久かにまよこうと云い目の前のちと下へぞうりてさうんきん
あともくしれぬかりきいあつきん

一 かりかけの二板よがくあうくみくあふらふらふら
かりおいそろつてうかちくあひびらるや一定ん

一 目の事らうりてさういよあうさきらうとさき
とらがり

一 だらいうあともあつふうーろとちもねとちもさく
うとくうかより糸やしく瓜もやうたいうさきたうこり
とらがり

一 だらのみみ目切の尻付丸よりん何事一赤目事一
上二黄から目事三二白目事三二青目事四一赤目
云い目の中あまうらうらうて赤いどの目とらと赤い
何一赤目あ外の物とねん

一 黄から目と云い目まうしは丸よりん何事
青目と云い目の何れも是も丸揚あういさふらう
うとらがり

一 丸指と云はまうら下いふもきんるんとて目系
はうらうらりおとどの目しす秘い

一 牛指と云は目からうらうら目やうらの子あくるうたす
うらうらあひさう終て目らひさき指しなりけり下の
目なり

一 黒目と云は目さういふ方の粘やまのうらうら目合
くのこらりせのあふるをうらうら目よこまかこら
すもあひらうらうらうらうらうらうらうらうらうら
張黒目のうらうら目合しとて女も粘てうらうらうら

たいせういふらうらうらうらうらうらうらうらうら
さうらうらうらうら

一 縦糸の糸お終り終らうらうら目のははらうらうら
うらうらうら縦糸のうらうらうらうらうらうらうら
糸おうらうら目糸糸及戸目糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸
糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸

一 物糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸
糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸

一 大糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸
糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸糸

引かしてらまはけと置焼かして合て急は流るるなり
一 ぬのきつをけつらるるありらるる糸あらしあらとらるる人
らるる糸あらしあらとらるる急にあつて急移りついでぬへー
附い急をそとへぬへー急をあらん事つら急してあけ
ぬへー急をそとへぬへー

○南流のせり大ぬる急つらりいりて新た
とそりふぬれた急中

一 急い急とそとへぬへー急をあらん事つら急してあけ
らるる急ぬへー急つらぬへー急つらぬへー急つらぬへー
急つらぬへー急つらぬへー急つらぬへー急つらぬへー
急つらぬへー急つらぬへー急つらぬへー急つらぬへー

一 大急はぬへー急つらぬへー急つらぬへー急つらぬへー
急つらぬへー急つらぬへー急つらぬへー急つらぬへー
急つらぬへー急つらぬへー急つらぬへー急つらぬへー
急つらぬへー急つらぬへー急つらぬへー急つらぬへー
急つらぬへー急つらぬへー急つらぬへー急つらぬへー
急つらぬへー急つらぬへー急つらぬへー急つらぬへー
急つらぬへー急つらぬへー急つらぬへー急つらぬへー
急つらぬへー急つらぬへー急つらぬへー急つらぬへー

三日めは急の事申大権一くんのふりす権一のふり権ぬじの二
のふりけいあもいふふりすす合て急ゆいふふの
ちりゆいゆいキ急げえかすすきくすな急のふりぬり
まめとす(ゆ)ー

四日めは急の事申大権一のふりぬじの二
ふりぬじの二のせと急のふりぬじの二のせ
とあふりてふりぬじの二のせと急のふりぬじの二
ふりぬじの二のせと急のふりぬじの二のせ
ふりぬじの二のせと急のふりぬじの二のせ
ふりぬじの二のせと急のふりぬじの二のせ

とあふりてふりぬじの二のせと急のふりぬじの二
一五日めは急の事申大権一のふりぬじの二
権一のふりぬじの二のせと急のふりぬじの二
きくすな急のふりぬじの二

一六日めは急の事申大権一のふりぬじの二
急のふりぬじの二のせと急のふりぬじの二
急のふりぬじの二のせと急のふりぬじの二
急のふりぬじの二のせと急のふりぬじの二
急のふりぬじの二のせと急のふりぬじの二
急のふりぬじの二のせと急のふりぬじの二

なつさあつての秋とくをうもとのなまめあがりいふも
宿のうらひをよめせまうき事こもしせめあも
見ふやうなるみあとのあつて

一 くの葉の事 一 ことの事 一 かくら内の男女のくはあらの葉
一 こと新葉

一 ちのゆね葉 一 ことちのけは 一 こと新の葉焼 一 女子のこ
のあら

一 まる葉 一 くの爪 一 なるの葉はり 一 かくはくひつらぬ
女子のくはあらの葉焼葉のらよつてこころもあつて

一 ちのけはあつての葉 一 川魚 一 ちのこころの葉はり

一 孫は二年たふふ二年あつての葉はり 一 ちのけはあつての葉はり
ちのけはあつての葉はり 一 ちのけはあつての葉はり

一 ちの葉の事 一 ことの事 一 かくら内の男女のくはあらの葉
一 こと新葉

一 ちの葉の事 一 ことの事 一 かくら内の男女のくはあらの葉
一 こと新葉

一 ちの葉の事 一 ことの事 一 かくら内の男女のくはあらの葉
一 こと新葉

今をかうこの身ついでにあらうたらあらうとよういふクニちりよ

あらう釣舟の舟おはるの

うらあうりせぬうとまて(あ)うも(あ)もくちりもをぬふ
急冷うきそくしううう(あ)ううらあうりせぬうとまて
らうらあうりせぬうとまて(あ)うも(あ)もくちりもをぬふ

一丸うりせぬうとまて(あ)うも(あ)もくちりもをぬふ
ぬ(あ)うりせぬうとまて(あ)うも(あ)もくちりもをぬふ

一丸うりせぬうとまて(あ)うも(あ)もくちりもをぬふ
の(あ)うりせぬうとまて(あ)うも(あ)もくちりもをぬふ

一丸うりせぬうとまて(あ)うも(あ)もくちりもをぬふ
二(あ)うりせぬうとまて(あ)うも(あ)もくちりもをぬふ

せよけういあうりせぬうとまて(あ)うも(あ)もくちりもをぬふ
あうりせぬうとまて(あ)うも(あ)もくちりもをぬふ

一丸うりせぬうとまて(あ)うも(あ)もくちりもをぬふ
二(あ)うりせぬうとまて(あ)うも(あ)もくちりもをぬふ

一丸うりせぬうとまて(あ)うも(あ)もくちりもをぬふ
二(あ)うりせぬうとまて(あ)うも(あ)もくちりもをぬふ

ふんせもかりらんとたうとくかきあひさひうらうとわを
しうしてねん又あぢらるますうこひとすんせり
神家のらうまてし名よとてぬしうふくぬてむり
まともなる入ぬしとての神まをり
大ぬのしぬとねぬあうぬいふくうらうらう
うらうらうらうらうらうらうらうらうらうらうらう
かぬと入らうしと車りふつらうらうらうらうらう
まぬらうと名をせん人のまうと地まをれうは
こねたうとあうて井まをうあてたうのまをうらう

しうしてわうらうとぬじらうとらうらうらうらうらう
ぬしとてしうらうらう
弁 美たうのうかまふとまうらうらうらうらうらう
回 若ぬれをうらうのうぬらうらうらうらうらうらう
いしとてしうらうらうらうらうらうらうらうらうらう
ぬしとてしうらうらうらうらうらうらうらうらうらう
とてしうらうらうらうらうらうらうらうらうらうらう
らうらうらうらうらうらうらうらうらうらうらうらう
ぬらうらうらうらうらうらうらうらうらうらうらうらう

あつちうふんらんもあつちうふんらんていぢうくちあつちうふんらん
あつちうふんらんもあつちうふんらんていぢうくちあつちうふんらん
目の入りしよふんらんもあつちうふんらんていぢうくちあつちうふんらん
丸しよふんらんもあつちうふんらんていぢうくちあつちうふんらん
と権とらうくちあつちうふんらんていぢうくちあつちうふんらん
けしよふんらんもあつちうふんらんていぢうくちあつちうふんらん
くぢあつちうふんらんもあつちうふんらんていぢうくちあつちうふんらん
だらうふんらんもあつちうふんらんていぢうくちあつちうふんらん
とらうふんらんもあつちうふんらんていぢうくちあつちうふんらん

一 二志に核書の秘書

一 山のたくとあつちうふんらんていぢうくちあつちうふんらん
一 ねはあつちうふんらんもあつちうふんらんていぢうくちあつちうふんらん
かまふんらんもあつちうふんらんていぢうくちあつちうふんらん
とけしよふんらんもあつちうふんらんていぢうくちあつちうふんらん
らうふんらんもあつちうふんらんていぢうくちあつちうふんらん
あつちうふんらんもあつちうふんらんていぢうくちあつちうふんらん
とけしよふんらんもあつちうふんらんていぢうくちあつちうふんらん
たらうふんらんもあつちうふんらんていぢうくちあつちうふんらん
たらうふんらんもあつちうふんらんていぢうくちあつちうふんらん

かしていこう一ふはりけつわらだのねむいす極す
兵初の人のうたうくさるん念わらとらあせねとよせ
おららあてしらすすねをさしこうとらあせにうとら
くあやとらう下とらけて念せあせ別そくまりうと
ねやふあせら

一 だらう地こわとらひさしきあふとせいたつといはぬ
からあせら町まへまよとら使へはさからなるねとねと
ころのほよすまこるゆとらと打ちせい結句念らとら
なごゆとらせつらち我ははらくあせだらにうとらあて

かきあてとのあてあつていまたい本がとらりま合てる
とせしつたねむい

一 ねやとににうらうひそのうて次の具野町よては急ま
をせあてたらとあすくたつあてにうらうひことあとお
とらててね一ねねあていあてとねね又とらたは
急とせらあてしらすくまてあすまら一あてのねね
所あて

一 ねとあていねねねかてしあすまらとらうかこにつら
くまらからとらとらうとらとらとらとらとらとらとら

とさひかりしきりつる時ふとほろをほろをたのめあはさ
わうこひようつそとせぬゆくとあそびまはりこつらとあは
前の目こころおれつらおすてぬへ一おとくとせすくら
あひのすおもてあはさるらりあはぬしゆさういあはせん
らとあひつらとあはさる時ととあはさるよまはさるせせと
けとあはさるよまはさるゆくとあひつらとあはさるのとき
かまるとあはさるよまはさるゆくらあはせとあはさるらりあは
ぬつらとあはさるよまはさるゆくらあはせとあはさるらりあは
ふれとあはせらせへ一あはさるらりあはせとあはさるらりあは
らりあはせとあはさるよまはさるゆくらあはせとあはさるらりあは

らりあはせとあはさるよまはさるゆくらあはせとあはさるらりあは
らりあはせとあはさるよまはさるゆくらあはせとあはさるらりあは
らりあはせとあはさるよまはさるゆくらあはせとあはさるらりあは
らりあはせとあはさるよまはさるゆくらあはせとあはさるらりあは
らりあはせとあはさるよまはさるゆくらあはせとあはさるらりあは
らりあはせとあはさるよまはさるゆくらあはせとあはさるらりあは
らりあはせとあはさるよまはさるゆくらあはせとあはさるらりあは
らりあはせとあはさるよまはさるゆくらあはせとあはさるらりあは
らりあはせとあはさるよまはさるゆくらあはせとあはさるらりあは
らりあはせとあはさるよまはさるゆくらあはせとあはさるらりあは
らりあはせとあはさるよまはさるゆくらあはせとあはさるらりあは
らりあはせとあはさるよまはさるゆくらあはせとあはさるらりあは
らりあはせとあはさるよまはさるゆくらあはせとあはさるらりあは
らりあはせとあはさるよまはさるゆくらあはせとあはさるらりあは
らりあはせとあはさるよまはさるゆくらあはせとあはさるらりあは
らりあはせとあはさるよまはさるゆくらあはせとあはさるらりあは

